

# 八本松コース

OUT COURSE

# 1

PAR 4  
HDCP11

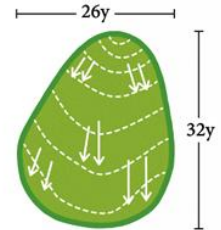
BACK

362y

REG

340y

左右のバンカー、右側の池が良く見える様になった。大事な事は距離よりもフェアウェイキープ。グリーン奥からは、アプローチもパットも読みづらいので、手前から攻める方が安全。



OUT COURSE

# 2

PAR 4  
HDCP3

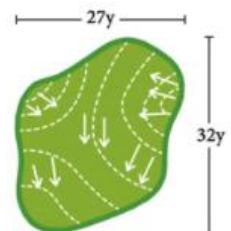
BACK

476y

REG

406y

パー4ぎりぎりの長い距離だけに、飛距離自慢以外はツーオン狙いは難しい。グリーンは、得意な距離を残してのアプローチ勝負。グリーン奥の下りの傾斜にも注意。



# 八本松コース

OUT COURSE

## 3

PAR 3  
HDCP15

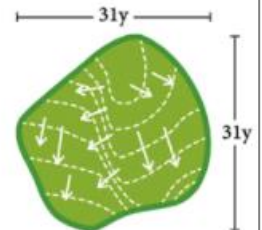
BACK

180y

REG

168y

左右松林にセパレートされグリーンサイドがひらけているので風を読み間違えないように。左右に広がる2段グリーンになっている。ピンが立っているグリーン面を狙うのが良い。



OUT COURSE

## 4

PAR 4  
HDCP17

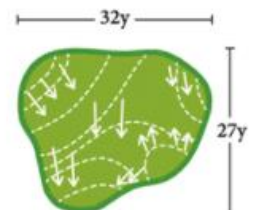
BACK

382y

REG

362y

左サイドのマウンドと巨木が無くなって広く見えるが油断は禁物。アプローチは思い切って突込んで、も左奥の壁が止めてくれる。一見ショートし易いホール。



# 八本松コース

OUT COURSE

## 5

PAR 3  
HDCP9

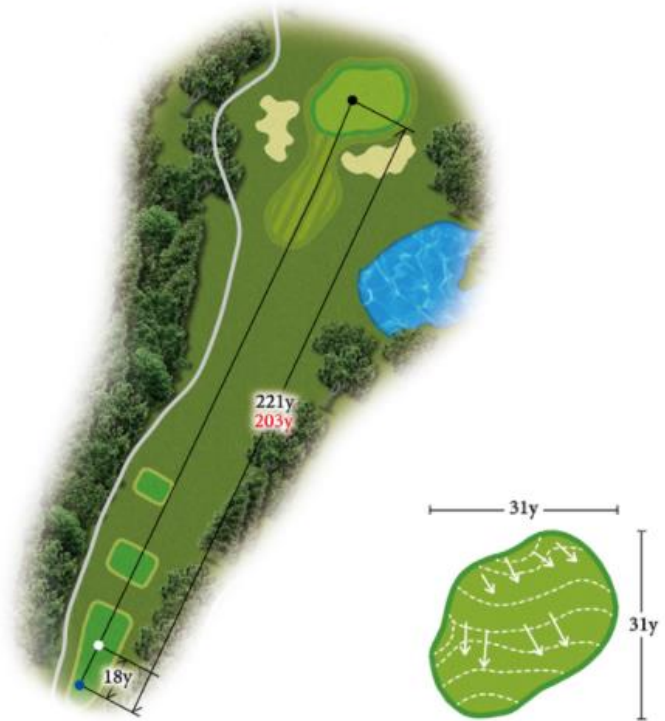
BACK

221y

REG

203y

右サイドバンカーが少々フェアウェイ側に拡張されたので要注意。グリーン前のバンカーの幅が狭まって左サイドにグリーン入口が出来た。  
左から右へのパットは、下り傾斜の強弱に注意。



OUT COURSE

## 6

PAR 4  
HDCP7

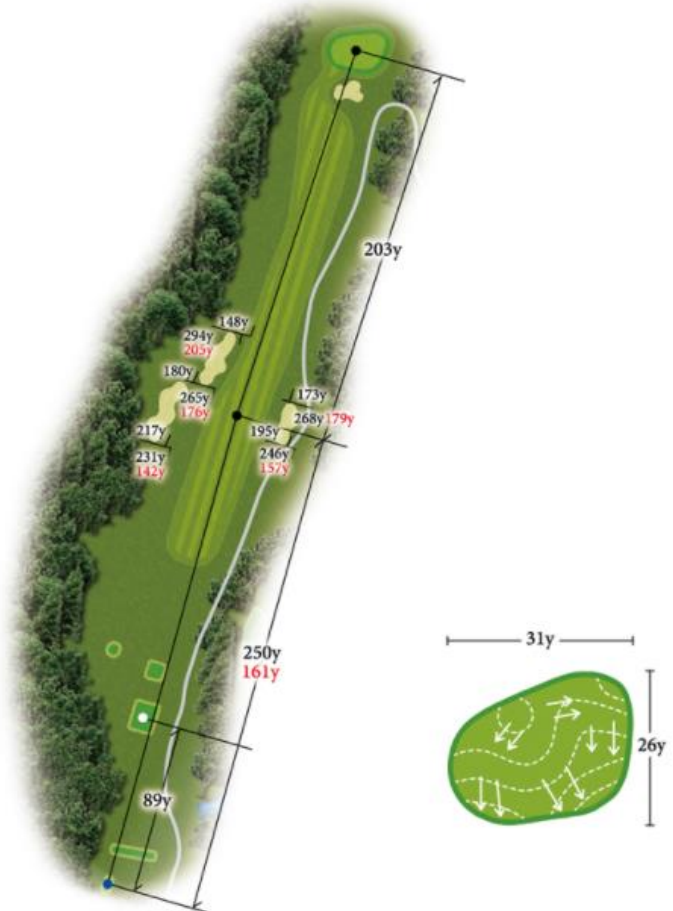
BACK

453y

REG

364y

フェアウェイセンター狙い。レギュラーティーより210ヤード位で下の段迄届くが、段の中央に止まると前下りの難しいショットが要求される。  
グリーン中央に軽いマウンドがありグリーン奥行きが狭いので左面に乗せるのが良い。  
手前バンカーと奥に注意。残り100ヤードからアップヒルのためプラス5ヤード。





# 八本松コース

OUT COURSE

## 7

PAR 5  
HDCP13

BACK

554y

REG

511y

距離、方向性に大事なパー5に生まれ変わった。特に第3打でグリーンが狙える様、セカンドをどこに置くかが大事。グリーンを無理に狙うと右側の池の存在が急に大きくなる。小手先の技術で先を急ぐよりも、足元を見てのアプローチ勝負が利あり。



OUT COURSE

## 8

PAR 5  
HDCP5

BACK

631y

REG

487y

バックティーは80ヤード延びて、全長635ヤードのモンスターになったから、欲張ってショットミスは不可。グリーンは落しどころによって傾斜が違うことに要注意。



# 八本松コース

## OUT COURSE

# 9

PAR 4  
HDCP1

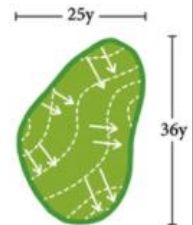
BACK

464y

REG

431y

HPCP1の難ホール。ティーショットはFW左目狙い。セカンドは傾斜地からが多いので、基本に忠実に。グリーンは左サイドが高いが錯覚でどの様に見えるか。



## IN COURSE

# 10

PAR 4  
HDCP14

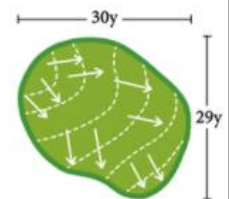
BACK

361y

REG

329y

右側の松が1本になり多少広く見えるが、広さは同じでフック系のティーショットは怪我をし易い。平らに見えるグリーンの面が、本当はどんな傾斜なのかを良く読まないで、思った以上に転がるし、横にそれる。



# 八本松コース

IN COURSE

# 11

PAR 3  
HDCP18

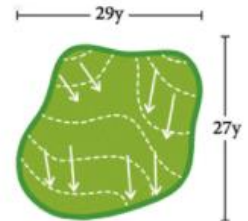
BACK

177y

REG

157y

ピンがどこにあっても中央からの攻めが常道。樹木に囲まれたティーではグリーン上空の風向きと強さが測りにくい。グリーンは右奥から左手前への大きな傾斜のアンデレーションと理解すべき。打ち下ろしのため、-10ヤード。



IN COURSE

# 12

PAR 5  
HDCP10

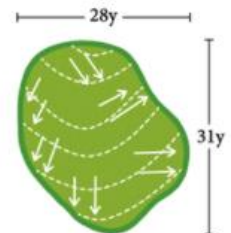
BACK

525y

REG

496y

飛距離によってドッグレッグのどのコーナーを狙うかが大事。グリーンは右から左に変わったからフェアウェイ及び右サイドからのアプローチは左へ流れ易く、OBに近い左サイドからはピンに向かってしっかり止まる。傾斜はきつい。



# 八本松コース

IN COURSE

## 13

PAR 4

HDCP2

BACK

444y

REG

406y

打ち上げて、距離の長い難ホール。フェアウェイは広く松の左か右への狙いは各人の飛距離次第。セカンドは、フック系のショットが止まりにくいので、無理しないで左前からのアプローチが無難。



IN COURSE

## 14

PAR 4

HDCP16

BACK

388y

REG

345y

正確なフェアウェイキープがまず大事。バンカー直撃は問題外。左下がりのライからアイアンショットは如何にゆっくり振れるか、急いでライナーは傷を大きくするだけ。





# 八本松コース

IN COURSE

## 15

PAR 5  
HDCP8

BACK

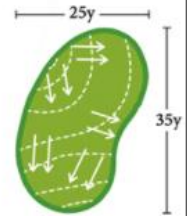
577y

REG

527y

左サイドはOBもあり危険区域だが、FW左サイドが好位置で如何にセカンド落下地点のバンカーを避けるかが大事。アプローチは距離感の判定に注意。

グリーン位置、フロントバンカーとピンロケーションがどの様に見えるか、錯覚がないか、再確認。



IN COURSE

## 16

PAR 4  
HDCP4

BACK

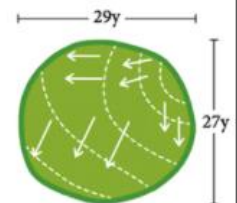
436y

REG

378y

左バンカーが目立つがティーショットは、出来るだけ左サイドに置きたい。

グリーン手前はワイドオープン、どんなボールもOKだが、思いがけず右から左への傾斜が強いから、フック系のセカンドは要注意。





# 八本松コース

IN COURSE

# 17

PAR 3  
HDCP12

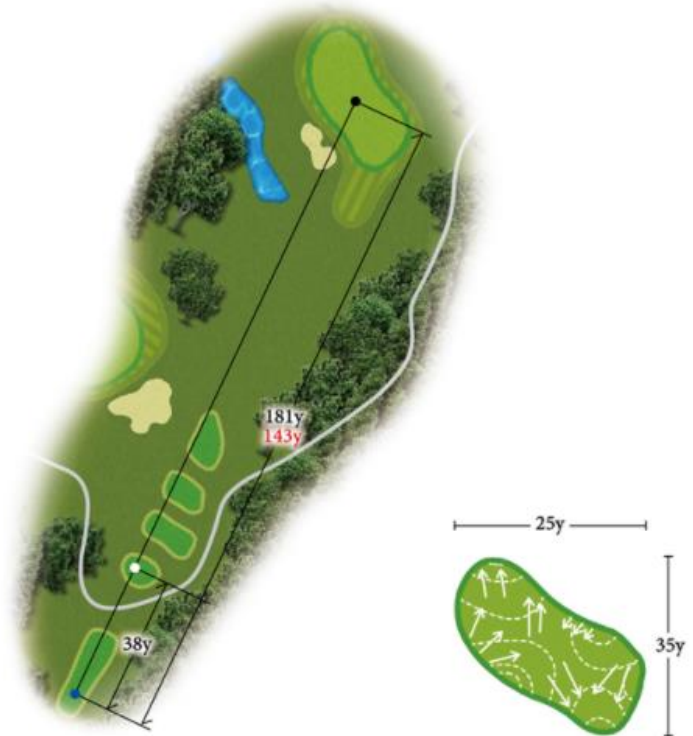
BACK

181y

REG

143y

新設された谷越えのショートホール。ティー又は、ピン位置によってホール難度が大きく変わる。まずはグリーン迄届くクラブを選択し、ショットは禁物。グリーンがどちらに向かっているかを正確に把握の事。グリーン左側はボールが止まりにくい。



IN COURSE

# 18

PAR 4  
HDCP6

BACK

440y

REG

392y

ティーが高くなった分フェアウェイ全体が良く見えるようになった。左右のバンカー突入は禁物。左に寄ったグリーンは周囲の全体の傾斜通り右から左へかたむく。推奨出来るバットの方向は左手前から右奥に向かってのみ。そこへのアプローチも勇気も要る。



# 八本松コース



## Out Course

Hole	Back	Reg	Front	Par	HDCP
1	362	340	332	4	11
2	476	406	395	4	3
3	180	168	139	3	15
4	382	362	336	4	17
5	221	203	173	3	9
6	453	364	341	4	7
7	554	511	462	5	13
8	631	487	459	5	5
9	464	431	419	4	1
OUT	3,723	3,272	3,056	36	—

- ドラコン推奨ホール：No.4
- ニアピン推奨ホール：No.3

## In Course

Hole	Back	Reg	Front	Par	HDCP
10	361	329	321	4	14
11	177	157	139	3	18
12	525	496	474	5	10
13	444	406	383	4	2
14	388	345	315	4	16
15	577	527	506	5	8
16	436	378	340	4	4
17	181	143	129	3	12
18	440	392	378	4	6
IN	3,529	3,173	2,985	36	—

- ドラコン推奨ホール：No.12
- ニアピン推奨ホール：No.17